



三友環境総合研究所

Annual Report 2021

2021年度 年次報告書



三友グループは SDG s に取り組む
企業様・行政様と共に活動を推進します

私たちの考え

三友グループのコーポレートスローガンは「**環境と資源を守る**」です。

三友グループは2018年に70周年を迎え、「廃棄物に対する目線を未来に。」を新たなブランドコンセプトに据えました。「廃棄物を単なる廃棄物として見ていない」「廃棄物活用の無限な可能性に賭けている」「未来の環境と資源は視点と発想から変わる」のメッセージを発信させて頂いております。2030年に向けたSDGsの活動への取り組みが、各企業・地方自治体・個人において活発化してきています。これらの背景から三友グループでは、優れた技術やノウハウを持つパートナー企業様と一つの共同体として共存共栄していくエコシステム実現を目指し、2020年に「三友環境総合研究所」を立ち上げました。

環境領域には幅広い分野があります。当グループのお取引のある企業様は約4千社（8千事業所）になり、各業界との接点をもっています。当然、お困りごとは様々で、三友グループは「なんとかしてあげたい」の気持ちで、あらゆる課題に全力で取り組んでいます。これらの課題解決への対応にあたってはパートナー企業様と一緒に取り組むことで解決した事例が多数あります。このような事からも、 $1+1=2$ ではなく、 $1+1$ が10にも100にもなる取り組みを目指します。「**新しい価値を創造する**」取り組みをパートナー企業様と一緒に実現してまいります。

1.2021年度 活動概要

★地域企業・スタートアップ共創 アクセラレーターチャレンジ事業に参画 REGIONAL GROWTH ACCELERATOR CHALLENGE 2020

20年12月より経済産業省関東経済産業局とCreww株式会社が主催の地域企業と全国のスタートアップによる事業創出を目的としたオープンイノベーションプログラムへ参加しました。



37社の応募から書類選考を経て2月のピッチイベントを開催、4社との共創を進めることを決定しました。

REGIONAL GROWTH ACCELERATOR CHALLENGE 2020 (別紙)

地域企業の対話の変遷及びSUとの共創テーマ	
地域企業	SUとの共創テーマ
 三友プラントサービス株式会社 (神奈川県相模原市)	37社エントリー、17社書類選考通過、7社一次選考通過、4社との共創確定
	chaintope 株式会社chaintope (福岡県) 再生可能エネルギーのブロックチェーン技術を活用した、発電・利用実績の認証化
	セツロテック 株式会社セツロテック (徳島県) 食品廃棄物とゲノム編集技術を活用した昆虫を用いた原料抽出技術開発
	mint mint株式会社 (東京都) LINEミニアプリ、ポイントシステム、AI画像解析技術を活用した循環型社会実現に向けたシステム開発
Energy Coloring 株式会社EnergyColoring (東京都)	電力(高圧、低圧電流音)のAI分析による使用量内訳可視化による省エネルギー推進

★アールプラスジャパンへ 三友プラントサービス資本参加

サントリーグループのプラスチックのバリューチェーンにかかわる企業が、20年6月から事業開始した共同出資会社「株式会社アールプラスジャパン」に三友プラントサービスも資本参加しました。
使用済みプラスチックの再資源化事業に取り組めます。



★事業再構築補助金申請 コンサル業務

グループ会社の事業再構築補助金の申請書作成のコンサル業務を担当しました。

※第1回募集

三友エンテック「脱炭素推進事業」(RE100電力の発電)」

※第3回募集

早来工営「リサイクル処理事業 混合処理によるセメント原料製造のプラントエンジニアリング事業」

共々、採択されました。

1月

2月

★廃棄物引取依頼書 電子化へ

お客様へ実績のある品名を記載したエクセルファイルをお渡しし、必要事項を記入し、返信頂くとRPAによる自動処理で受注情報を作成。
社内DXのはじめの一歩としてサービスを開始しました。

3月

★アクセラレータ実証実験スタート

アクセラレーターチャレンジで選考したスタートアップ企業と実証実験開始しました。
AI画像解析やQRコードを利用したごみ分別、使用電力の色付けといった電力使用の内容を電流音から識別します。
共々、AI技術の活用などから構築します。



4月

★プランター栽培業務へ協力

株式会社緑産とアーバンベジ株式会社が、ポット栽培技術を用いた植栽実験に参加しています。



6月

★デジタルカタログ創刊



三友環境総合研究所が販売する商材カタログ(デジタル)を創刊しました。
各商材毎にQRコードをつけ、読み込むことでHPへ飛び、資料や動画をご覧いただけるようにしました。
合わせて名刺サイズのQRコードカードを作成し、ペーパーレス化と手荷物にならないパンフをご用意しています。

★請求書 電子化へ

お客様へ請求書を紙からPDF形式へ変更し、ファイル転送サービスにてお届けするサービスを開始しました。
発行時のPDF化と承認処理を自動化し、お客様へのお届けまでの時間を短縮に加え、社内業務負荷を軽減しました。

1.2021年度 活動概要

★千葉 東金の森ヘツリーハウス

7月

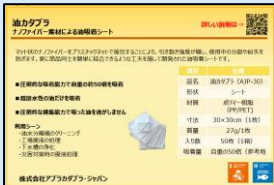


千葉工場に隣接する自然林の保護活動を地域の方と一緒に整備を行っています。地域の方や従業員の寛ぎの場となるように樹木を傷つけない木に配慮した“ツリーハウス”を設置しました。環境に配慮した取り組みを進めています。

★新商材拡充とデジタルカタログ(秋号)発刊 “アブラカダブラ” “電動アシストスーツ ATOUN”

9月

三友環境総合研究所での販売商材の拡充を進めています。
“アブラカダブラ” 油の吸着シート
“アシストスーツ 電動型 ATOUN”
の販売を開始しました。
また、6月のデジタルカタログに続き、新商材を増やした「秋号」を発刊しました。



★メルマガジン配信 バージョンアップ

20年より配信しているメルマガをバージョンアップしました。上旬に環境コラム、中旬におすすめ商材のご案内、下旬に廃棄物知識特集（排出事業者様向け）をお届けしています。



SANYU通信			おすすめ商品			FACTORY TOUR		
配信日	NO	内容	配信日	NO	内容	配信日	NO	内容
1/5	18号	年始のご挨拶						
1/25	19号	ごみの減量 上勝町について						
3/1	20号	アクセラレータープログラムへの参加						
3/19	21号	産業廃棄物関連の講習会の主催・監修						
4/12	22号	グリーンネットワーク						
4/26	23号	災害廃棄物等の処理に関する基本協定	5/10	1号	アルコール			
5/20	24号	プラスチックの再資源化	6/7	2号	アルコール			
6/26	25号	さがみはらSDGsパートナー	7/12	3号	スマートバブラータバブラー			
7/26	26号	資源循環アプリ	8/17	4号	紙リサイクル			
9/8	27号	食品リサイクルループ	9/13	5号	活性炭			
10/5	28号	環境社会報告書	10/12	6号	アブラカダブラ	9/28	1号	産業廃棄物の許可証
11/10	29号	COP26について	11/15	7号	アルコール	11/1	2号	処理委託契約書
12/27	30号	Annual Report	12/14	8号	アルコール	11/30	3号	マニフェストについて

メルマガバックナンバーはこちらより→



8月

★営業マーケティング研修開始

人材育成のプログラムとして “マーケティング活動からの営業提案”をテーマに若手社員向け営業研修をシリーズで開催しています。今後、データ分析力などの社内ライセンス化を目指し、顧客企業様へコンサルティング提案ができるように進めています。

10月

★「2021年度 環境・社会報告書」発刊

三友グループの「2021年度 環境社会報告書」を発刊。今年「トピックス」「環境報告」「社会性報告」に加えて「チャレンジ」という項目を制作し、三友グループでの新たな挑戦として、カーボンニュートラルに向けた取り組みをご紹介します。



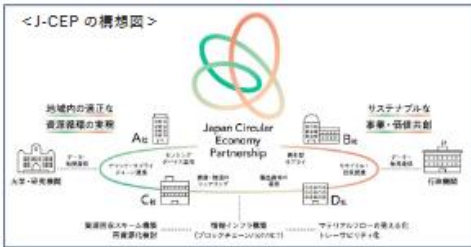
★“資源循環アプリ” 営業開始

地方自治体向けの住民サービス「ごみ分別アプリ」の営業を開始しました。アクセラレータープログラムで採択されたスタートアップ企業 mint 様とごみ分別アプリ国内シェアNO.1のG-Place 様 とのコラボです。画像のAI解析や辞書機能の充実から使いやすさと危険物察知の仕組みを構築しています。

11月

★ジャパン・サーキュラー・エコノミー・パートナーシップ (J-CEP) へ参加

サーキュラー・エコノミーの推進に取り組む産官学民連携の新事業共創パートナーシップである「ジャパン・サーキュラー・エコノミー・パートナーシップ」に加盟しました。



12月

★リモート工場見学会 第1回開催

ウイズコロナの新しい工場見学のスタイルとして“リモート工場見学会”とホームページへ限定公開型の工場見学 factory Tour のサイトを立ち上げました。



★“道の駅みのりの郷東金”へのスターバックス 協働出店決定

東金市、スターバックスコーヒー・ジャパンと契約締結

三友グループと食品リサイクルの取り組みを行っている、スターバックス・コーヒー・ジャパン様と千葉県東金市の“道の駅 みのりの郷 東金”へ環境配慮型店舗の出店を決定しました。22年6月のOPEN予定です。



2.2022年に向けて

事業内容から活動計画

商事事業 (卸売・販売企画)	商材販売	■ SDG s 関連商材の拡充 ■ カーボンニュートラルへ向けた関連商材の拡充 ■ 技術商材を持つパートナー企業の開拓と提携
	リサイクル構築	■ 食品リサイクルの循環型の仕組み構築（グループ会社 緑産との連携）
	システム	■ OEMシステムの開発と販売（廃棄物トレーサビリティ・ごみ分別アプリ・統合ファシリティ管理） ■ 自社内 基幹システム開発 と 廃棄物処理業におけるデジタル化推進 ■ 産業廃棄物データプラットフォーム構築に向けた活動開始
コンサルティング	循環型社会の実現へ向けて	■ 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた企業様や自治体様への提案と実行 ■ 自治体への持続可能な廃棄物処理提案活動
	人材	■ 環境知識、感度向上に向けたプログラム開発 ■ 安全・衛生などIT技術を使ったプログラム開発 ■ 三友グループ内人材育成
	助成金補助金	■ 申請手続き支援
新しい情報	発信・収集	■ ホームページ、メルマガなど拡充 ■ 環境社会報告書などの定期情報発信
	研究開発イノベーション	■ アクセラレータープログラムの推進と実行 ■ 事業化に向けた Research & Development の実行 ■ 新しい技術の発掘や業務提携、出資などの検討と実行

会社概要

21/12/27 Ver1

会社名	株式会社 三友環境総合研究所
本社所在地	〒252-0132 神奈川県相模原市緑区橋本台1-8-14
創立	昭和49年2月18日（※令和1年12月1日 七生総業株式会社より社名変更）
代表理事	小松 和史
副代表理事	小松 稔明
理事	小松 源
理事	山本 収三
事務局長	増田 光彦
理事	生越 正広（和光テクノサービス株式会社）
理事	平松 豊一（株式会社ユニオンサービス）
理事	渡辺 正人（SPEC株式会社）
アドバイザー	熊倉 良一（一般社団法人バチルス普及推進機構）
アドバイザー	加藤 英司（株式会社グローウィン・コンサルティング）

お問い合わせ

株式会社 三友環境総合研究所 事務局 増田・栗原・白川
【TEL】042-773-1431 【FAX】042-772-3941 【メールアドレス】info@sanyusoken.com